



おとな は 大人になるとひげが生えるのはなぜ

だんせい 男性ホルモンのほたらき

おとこ ひと おとな
男の人は、大人になると、ひげが生えるだけでなく、わき毛やすね毛、胸毛など、今まで細いうぶ毛だった毛が、太く、長くなります。大人になると、体には、このほかに、いろいろな変化が起こります。体に筋肉がついて骨が太くなることや、肩はばが広がったり、声変わりをしたりすることです。これらはすべて、性ホルモンというものが原因で起こります。子どもの体から、大人の体になるときに、この性ホルモンが、急に増加します。この性ホルモンのほたらきで、ひげが生えたりするわけですが、男の人を、男の人らしい体にするこの性ホルモンを、男性ホルモンといいます。

じょせい 女性ホルモンのほたらき

おな おんな ひと おんな ひと からだ せい
同じように、女の人を女の人らしい体にする性ホルモンを、女性ホルモンといいます。
おんな ひと
女の人の、おっぱいがふくらんできたり、骨ばんが発達したり、体全体が丸みをおびてくるのは、全部、女性ホルモンのほたらきなのです。
しょうがっこう こうがくねん ちゅうがくせい おとこ こ だんせい おんな こ じょせい
小学校の高学年から中学生くらいになると、男の子は男性ホルモンが、女の子は女性ホルモンが体の中でつくられ、ホルモンが、体のいろいろな部分に、変化を起こさせます。
そのため、だんだんおとな からだ へんか
大人の体に変化していくのです。（監修・保志 宏）

